

給食搬送業務処理要領

この要領は、委託契約書第1条に規定する「委託業務処理要領」（以下「要領」という。）であり、受託者は、本委託業務について誠実かつ適切にこれを行わなければならない。

（総 則）

第1 受託者は、委託契約書によるほか、この要領に定めるところにより委託業務を処理するものとする。

（業務の目的）

第2 函館市立戸倉中学校（以下「戸倉中学校」という。）と、北海道函館高等支援学校（以下「本校」という。）間の給食等の搬送のため。

（使用車両）

第3 委託業務を処理するために必要な車両及び消耗品等は、一切受託者の負担とする。

また、使用する車両については、アルミパネル2トン車とし、対人賠償「無制限」、対物賠償「500万円」以上の任意自動車損害賠償保険契約を締結していること。

なお、受託者は契約締結時に、使用する車両の「自動車検査証」、「自動車損害賠償保険証明書」及び「任意自動車損害賠償保険契約書」の写しを提出すること。

（使用車両の管理）

第4 受託者は搬送業務に使用する車両内の清掃を行い、必要な場合には消毒を行うなど、衛生管理に努めなければならない。

（業務処理責任者及び業務従事者の選任）

第5 受託者は、契約締結時に、搬送業務に従事する業務処理責任者及び従事者を別紙「業務処理責任者等選定通知書」により委託者に通知するものとする。

また、運転業務に従事する従事者の運転免許証の写しを添付すること。

（給食搬送内容及び数量）

第6 搬送業務の内容及び数量は、次のとおりとする。

（1）内 容

戸倉中学校で調理した給食等を本校配膳室まで搬送し、同日使用した食缶、食器類等を回収して、戸倉中学校へ搬送する。

（2）数 量

搬送する給食等は、食缶、食器類、主菜、副菜の各9個を基準とし、学校行事や献立等により個数に変更がある場合には、柔軟に対応すること。

（業務の日数及び搬送時間）

第7 業務処理の日数及び搬送時間は次のとおりとする。

（1）日 程

別紙「給食予定表」のとおりとし、北海道函館高等支援学校長（以下「委託学校長」という。）は、計画内容に変更が生じた場合は、その都度、変更した「給食予定表」

により受託者に通知するものとする。

なお、回数変動があった場合も各月の支払金額は変更しない。

(2) 時 間

戸倉中学校から11時15分までに給食等を受け取り、11時45分までに本校の配膳室へ搬入し、本校から13時45分に食缶等を回収し、14時15分までに戸倉中学校へ搬送するものとする。

また、学校行事等により日程及び時間に変更になる場合は、事前に委託学校長と受託者が協議し変更するものとし、緊急に変更が必要になった場合は、口頭により協議できるものとする。

なお、道路事情等により、本校への搬入時間が20分以上遅れる、又は遅れると予想される場合は、電話等により業務担当員に連絡をすること。

(業務履行の確認)

第8 業務担当員及び受託者は、別紙「給食搬送実施確認簿」により業務日ごとの搬入及び回収の確認を行うものとする。

(実施状況の報告)

第9 受託者は、毎月の搬送業務が完了した場合は委託契約書第10条に基づく実績報告を行うものとする。

(費用の負担区分)

第10 搬送業務に要する被服（白衣、衛生帽子、白長靴等）及び車両コンテナ内の温度測定器具等は、一切受託者の負担とする。

(検便の実施)

第11 搬送業務に従事する者は、公的衛生機関若しくは登録衛生検査所等で月2回以上便の検査を実施し、その都度、検査結果の報告書を本校に提出するものとする。

なお、検査項目は、学校給食衛生管理基準第4の1（3）で定められた、赤痢菌、サルモネラ属菌、腸管出血性大腸菌血清型 O157等とする。

(業務処理における安全確保等)

第12 受託者は、搬送業務を実施するにあたって、次のことに留意すること。

(1) 業務処理中は、安全の確保に細心の注意を払うこととし、万一事故が発生した場合は、直ちに業務担当員に報告すること。

(2) 学校施設等に損害を与えないよう細心の注意を払うこと。

また、学校施設等に損害を与えた場合は、速やかに業務担当員に報告するとともに、受託者の責任において原状回復すること。

(その他)

第13 この要領に定めのない事項については、必要に応じ、委託者と受託者が協議の上定めるものとする。